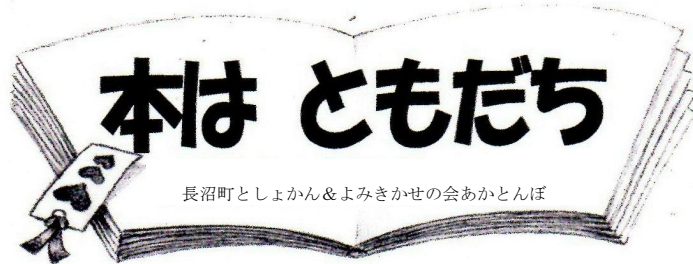


<p>暴走正義 下村敦史著 幻冬舎</p>	<p>悲鳴 榎木理宇著 新潮社</p>	<p>誘拐劇場 潮谷駿著 講談社</p>
<p>パパたちの肖像 岩井圭也・似鳥鶏ほか著 光文社 7人のパパ作家が、令和の家族のかたちを描いた短編集</p>	<p>サバイブ! 岩井圭也著 祥伝社 起業の紆余曲折と仲間たちとの絆を描くお仕事×青春小説</p>	<p>酒亭 DARKNESS 恩田陸著 文藝春秋 全国の居酒屋からインスパイアされた「居酒屋ホラー」13編+α</p>
<p>今日未明 辻堂ゆめ著 徳間書店 慟哭の犯罪ドラマ</p> 	<p>鎌倉茶藝館 伊吹有喜著 光文社 古都の片隅に、大人の恋</p> 	<p>ブレイクダウン 砂川文次著 講談社 壮絶アクション×驚愕の国際謀略エンターテインメント!</p>
<p>みんなで決めた真実 似鳥鶏著 講談社</p>	<p>激しく煌めく短い命 綿矢りさ著 文藝春秋</p>	<p>最後のあいさつ 阿津川辰海著 光文社</p>
<p>罪の棲家 矢樹純著 朝日新聞出版 各世代の女性を取り巻くミステリ短篇集</p>	<p>その血は瞳に映らない 天祢涼著 光文社 SNSの闇を抉る長編ミステリー</p>	<p>百年の時効 伏尾美紀著 幻冬舎 超ド級の警察サスペンス</p>
<p>南町奉行と百物語 耳袋秘帖 風野真知雄著 文藝春秋</p>	<p>新・浪人若さま新見左近 20 佐々木裕一著 双葉社</p>	<p>新・教場 2 長岡弘樹著 小学館</p>
<p>介護未満の父に起きたこと ジェーン・スー著 新潮社 日々体力と記憶力が衰えていく父のケアに奔走した著者が、「介護前夜」の5年間を綴る</p>	<p>つないだ手 沢田美喜物語 植松三十里著 PHP 研究所 様々な困難を乗り越え、千六百人もの子供たちを送り出した女性の物語</p>	<p>信念の経営者・小原鐵五郎 江上剛著 PHP 研究所 「信用金庫の神様」とも言われた、小原鐵五郎の生涯と抱き続けた想いに迫る長編小説</p>
<p>春の星を一緒に 藤岡陽子著 小学館 緩和ケア病棟を舞台に、救いと慈愛に満ち溢れた医療小説</p>	<p>9月1日の朝へ 椰月美智子著 双葉社 静かな感動が胸を満たす青春家族小説</p>	<p>一橋桐子<79>の相談日記 原田ひ香著 徳間書店 平均年齢60歳“高齢化団地”は問題山積み!</p> 

【趣味・実用書】

<p>簡単。なのにちゃんと薬膳 山田奈美著 家の光協会</p>	<p>80歳、私らしいシンプルライフ 徳田民子著 幻冬舎</p>	<p>屋根うらの絵本かき ちばてつや自伝 ちばてつや著 双葉社</p>
<p>原爆誕生「悪魔の兵器」を求めた科学者たち 鈴木冬悠人著 岩波書店 科学者たちの信じた“大義”が市場最悪の大量殺戮兵器を生み出していく</p>	<p>そのアプリが危ない プライバシーと法の穴 D・K・シトロン著 早川書房 知らぬまに漏れているかもしれないあなたの「機微なプライバシー」。法学者が漏洩リスクと防止策を語る。</p>	<p>葬儀から壊れていく家族 橘さつき著 さくら舎 弔いをめぐる家族の揉め事で、負の感情のせめぎ合いに苦しむ人たちの実情に迫るノンフィクション。</p>
<p>地図とデータで見るイスラームの世界ハンドブック 原書房 一目瞭然でイスラーム世界がわかるアトラス!</p>	<p>昭和の遺書 梯久美子著 中央公論新社 死に臨む者が時代に残した「肉声」。平成の遺書を新たに書き下ろし</p>	<p>絶賛語辞典 関根健一著 大修館書店 褒めたたえたいこの思い、どう伝える?褒め言葉を2000項目以上収録</p>
<p>がんが気になったら読む本 生きぬくための最新医学 佐谷秀行著 毎日新聞出版</p>	<p>日中外交秘録 垂秀夫駐中国大使の闘い 垂秀夫著 文藝春秋</p>	<p>一日5分で自分をリセットするひとり茶道 仕事もプライベートもすべて好転する 竹田理絵著 青春出版社</p>
<p>懐かしい!楽しい!昭和まちがい探し 成美堂出版 アタマを活性化しよう</p>	<p>日本手話がおしえてくれること ろう者から学ぶための65の疑問 榎陽子・岡典栄著 大修館書店</p>	<p>食べるヘアケア 髪と心がうろうおう薬膳のある暮らし てまり著 淡交社</p>
<p>70歳からの老けないボケない記憶術 和田秀樹著 ワン・パブリッシング</p>	<p>上機嫌の魔法 自分のココロを味方につけて生きていく 齋藤孝著 三笠書房</p>	<p>20Pants 一生はき続けたいシンプルな大人パンツの作り方 加藤容子著 主婦と生活社</p>



長沼町としょかん & よみきかせの会あかとんぼ

長沼町としょかん
 でんわ 88-3101
 ☆かしだし時間／ごぜん10時～ごご6時
 (水・金曜日はごご8時まで)
 ☆休みの日／月曜日・祝日・年末年始
 2025/11 発行

としょかんにはおもしろい本がたくさんあって みんなのことをまわっているよ!

ネズネズのおえかき



nakaban/さく

えのぐもたっぷり。みずもばっちり。さあネズネズが絵をかきはじめたよ。かきたいもの、きになるものをどんどんかいて…
 どんな絵ができてあがるかな。

ねこのたんていくん ゆくえふめいのきのみをさがせ!



マルリョケ・ヘンリヒス/さく

たんていごっこがだいすきなねこくん。「ほんもののたんていになるぞ!」ねこのたんていくんのさいしよのじけんは…

おばけとしょかん3 きえた本のなぞ



斉藤洋/作 森田みちよ/絵

ひるまはふつうのとしょかん。でもよるになるとおばけのとしょかんになる。あるひのよる、トイレにいくと、そこに花子さんがいて…
 シリーズだい3だん

らくごえほん てんぐさばき 落語絵本 天狗裁き



川端誠/作

ねむりながらニヤニヤしている辰五郎。起こして聞いても「俺は夢なんか見てねえ」の一点張り。そう言われると、どうしてもしりたくてしまうのは人の性分。ついに長屋はてんやわんやの騒動に。

星空とまほうの時計 山猫マルシェへようこそ②



茂市久美子/作 ゆうこ/絵

動かなくなった古い柱時計を修理すると…、真夜中に十三回鐘をうち、まほうのじかんのはじまり!まほうの時間に悠一さんがしたことは!?

ルビと空飛ぶねこ 本屋さんのルビねこ 8



野中柊/作 松本圭以子/絵

〈本屋本の木〉の看板ねこルビ。魚を釣ろうと、船に乗ってうみへ出たら、まさか!びっくりすることが次から次へ。
 ルビの新しい冒険がはじまる。

読書感想文が終わらない!



額賀滯/作 satsuki/絵

小学校の図書室に、読書感想文を助けてくれる変な中学生がいるらしい。その名はフミちゃん。「書く」ことで、自分のほんとうの気持ちも見つけていく6人の物語。
 読書感想文の書き方がわかる「フミちゃんの特別教室」も。助かる!

うちのクラスに天才子役 短編小学校 neo①



吉野万理子/作 satsuki/絵

6年A組の転校生は、ドラマに映画に大活躍の、超人気俳優。“あの子”にまつわるクラスメイトたちの短い話15コ入り!

ラストで君は「まさか!」と言う 都市伝説



PHP 研究所/編

3分間ノンストップショートストーリー
 ズクッと不思議なお話を君に。

ほるんだ、恐竜化石！ モンゴル恐竜発掘記



平田貴章/写真・文 小林快次/監修

モンゴルのゴビ砂漠(さばく)にねむる恐竜(きょうりゆう)をさがしに行こう! 恐竜発掘(はっくつ)のようすがよくわかる! 化石(かせき)の断面(だんめん)もっています。

がんばれ!はこねとざんでんしゃ



もちだあきとし/しゃしん
せきやゆうこ/ぶん

でやまのてつきょう、スイッチバック、きゅうカーブ、トンネル・・・みどころいっぱい! はこねとざんでんしゃのしゃしんえほん。

ひぐま



あべ弘士/さく

ひぐまのあかちゃんは冬眠中(とうみんちゅう)にうまれる。

こぐまたち おおきく おなり。ずっと みてますよ。

工場大ずかん つくりかたしり隊がいく!



うえたに夫婦/作

えんぴつ、歯ブラシ、10円玉、牛乳(ぎゅうにゅう)ビー玉、絵本など、9つのものができるまで。

みーちゃん5歳、難民に 会いに世界へ行く



高木あゆみ/写真・文

ママとふたりで5歳のみーちゃんが世界を旅した。そこで出会った「難民」(なんみん)っていうのはどんな人?

あなたも迷いこむ! 異世界の 怖い話ビジュアル大図鑑



朝里樹/監修

日常(にちじょう)に現(あらわ)れる89の怪異(かいい)ホラーをカラーイラストで紹介(しょうかい)。

牛革のランドセルができるまで 手から手へ、皮から革へ。命のつながり9



上吉川祐一/写真・文

みんなが使(つか)っている牛革(ぎゅうかわ)のランドセルはもとをたどれば「牛の皮(かわ)」のちあるものがどのようにして革製品(かわせいひん)へと生まれ変わ(か)わるのかを知(し)ってほしくてこの本(ほん)を作(つく)りました。たくさんの職人(しょくにん)さんたちの手(て)から手(て)へとわたり、ていねいに作(つく)られる牛革(ぎゅうかわ)のランドセル。その道のりを知(し)れば、あなたもきっと大切に使(つか)いたくなるはず。

〈作者(そご)のことばから〉

◎おばけWORLDへようこそ◎

ゾットするはなし、かわいいおばけ・・・おばけがでてくる本(ほん)をあつめました! かりにきてくださいね。

◎アッチ・コッチ・ソッチの小さなおばけシリーズ
「スパゲッティがたべたいよう」ほかたくさん
角野栄子(すみ) / さく 佐々木洋子(ゆき) / え

◎おばけやさん1~7

おかべりか / さく

おばけをうっているわけではありません。おばけがしごとをひきうけます! ごようめいはおばけやまで!!

◎妖怪一家九十九さん1~10・外伝・絵本

富安陽子(ひろ) / 作 山村浩二(こうじ) / 絵

化野原団地(あだしのはらだんち)東町三丁目B棟(とう)地下十二階(か)に九十九(つくも)さんの一家(いっか)は住(す)んでいます。なんと、九十九(つくも)家の七人(しちにん)家族(かぞ)は実は妖怪(ようかい)なんです。一番(いちばん)大事(だいじ)なお約束(やくそく)は「ご近所(きんじよ)さんを食(た)べないこと」。

◎ゾットする怪談(かいだん)えほん

有田奈央(な) / 文

「おいで・・・」「帰り道(かえりみち)」「空き家(あきや)」「エレベーター」の4冊(さん)